

# 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表の取扱いについて

(R8.4.1 以降起工分に適用)

## 対象

佐世保市の営繕工事における週休 2 日促進工事試行要領により試行対象として発注した工事を対象とする。

週休 2 日促進工事ではない工事は、それぞれ個別に評価する。

### 【監督員】 2. 施工状況 工程管理において、以下の項目で評価する。

別紙 1-③		工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表【建築・電気・機械】		
審査項目	細 別	a	b	c
2. 施工状況	II 工程管理	<input type="checkbox"/> 工程管理が優れている	<input type="checkbox"/> 工程管理が良好である	<input type="checkbox"/> 工程管理が適切である
評価対象項目とする場合は、左の口をチェックする。また、その内容が実施されている場合は右の口をチェックする。 (「■」は必須項目)	I. 工程管理	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 実施工程表が工事着手前に提出され、関連工事との調整も適切に行っている。 ※2-II-16-1) ② <input type="checkbox"/> 現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握している。 ③ <input type="checkbox"/> 工程のフォローアップを実施し、請負者の責により関連工事及び入居部局等に対し、影響を及ぼす工程の遅れがない。 ※2-II-16-4) ④ <input type="checkbox"/> 現場または施工条件の変更への対応が積極的で、処理が早い。 ⑤ <input type="checkbox"/> 工程に関する各種制約等があるにもかかわらず、工期内にスムーズに作業を行っている。 ⑥ <input type="checkbox"/> 請負者の責による夜間や休日の作業がない。 ※2-II-16-4) ⑦ <input checked="" type="checkbox"/> 休日・代休の確保を行っている。 ← 4週8休以上を達成した場合に評価する。 ⑧ <input type="checkbox"/> 近隣住民（入居部局等を含む）との調整を積極的に行い、円滑な工事進捗を行っている。 ⑨ <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックのうち、工程管理について文書通知が無い。または文書通知に対する改善が速やかに実施されている。 ⑩ <input checked="" type="checkbox"/> その他 理由： 4週8休以上を達成した。 該当項目が90%以上…………… a 該当項目が80%以上90%未満…………… b 該当項目が60%以上80%未満…………… c 該当項目が60%未満…………… d		
		※「当該「評価対象項目」のうち、評価対象項目が2項目以上ある場合は、評価対象項目のうち、最も評価点が高い項目の評価値を採点する。 ※ 施工プロセスチェックリストを活用して		

休日・代休の確保を行っている。 通期の週休 2 日以上で評価  
 その他理由： 通期の週休 2 日を実施 通期の週休 2 日以上で評価

### 【監督員】 5. 創意工夫 創意工夫において、以下の項目で評価する。

別紙 1-④		工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表【建築・電気・機械】		
審査項目	細 別	a	b	c
5. 創意工夫 【軽微なもの】	I. 創意工夫 キーワード評価	1. 創意工夫キーワード一覧表（創意工夫が多く見られるリスト） 詳細評価内容： ●その他 <新技術活用> ※新技術に関する下記5項目での加点は最大3点とする。 以下の項目の評価にあたっては、活用効果調査表の提出が不要な場合を除き、発注者及び受注者の双方による全ての活用効果調査表を 確認した上で評価する。ただし、加点対象は受注者側から新技術活用を提案した場合のみとし、発注者が指定し活用した場合は加点措 置を行わないものとする。 <input type="checkbox"/> NET I S登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が 相当程度確認できた。（3点） <input type="checkbox"/> NET I S登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が 一定程度確認できた。（2点） <input type="checkbox"/> NET I S登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が 従来技術と同程度である。（1点） <input type="checkbox"/> NET I S登録技術のうち事後評価実施済み技術（「有用とされる技術」を除く）を活用し、活用の効果が相当程度確認できた。 （2点） <input type="checkbox"/> NET I S登録技術のうち事後評価実施済み技術（「有用とされる技術」を除く）を活用し、活用の効果が一定程度確認できた。 （1点） 【該当技術数： 】 ※ここで「有用とされる技術」とは、「公共工事等における新技術活用システム」実施要領で定める「有用とされる技術」をいう。 ※複数の技術の評価にあたっては、活用した技術数に応じた複数の評価項目を選択することを可能とするが、最大3点の加点とする。複 数の技術が同一の評価項目に該当した場合、該当技術数に対し各項目の加点点数を掛け合わせたものを評価の点数とするが、この場合 も最大3点の加点とする。 ■ その他 理由： 4週8休以上を達成した。 詳細評価内容： 4週8休以上を達成した。		

その他理由： 通期の週休 2 日を実施 通期の週休 2 日以上で評価

### 【係長】 2. 施工状況 工程管理において、以下の項目で評価する。

別紙 2-①		工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表【建築・電気・機械】		
審査項目	細 別	a	b	c
2. 施工状況	II 工程管理	<input type="checkbox"/> 工程管理が優れている	<input type="checkbox"/> 工程管理が良好である	<input type="checkbox"/> 工程管理が適切である
工事別に該 当する項目 の口を チェックす る。	II 工程管理	●下記の該当項目をチェックしたうえで上欄にて総合評価を行うこと。 ① <input type="checkbox"/> 現場又は施工条件の変更等による工期的な制約がある中で、余裕をもって工事を完成させ ② <input type="checkbox"/> 隣接又は同一現場の他工事等との積極的な工程調整を行い、トラブルを回避した。 ③ <input type="checkbox"/> 近隣住民（入居部局等を含む）調整を積極的に行い、トラブルも少なく、工期内に工事を完成させた。 ④ <input checked="" type="checkbox"/> 配置技術者（現場代理人等）の積極的な工程管理の姿勢が見られた。 ← 4週8休以上を達成した場合に評価する。 ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> その他 理由： 4週8休以上を達成した。 ※上記評価対象項目のうち、該当項目を総合的に判断してa, b, c, d, e 評価を行う。		

配置技術者(現場代理人等)の積極的な工程管理の姿勢が見られた。 通期の週休 2 日以上で評価  
 その他理由： 通期の週休 2 日を実施 通期の週休 2 日以上で評価